

2018

大分県内大学等の

おおいた単位互換ガイドブック

他の大学等の授業で学んでみませんか

単位互換について

- それぞれの大学等から提供される科目を受講し修得した単位を、在籍する大学で認定してもらえます。
- 他の大学等の学生と学んだり、他の大学等のキャンパスで学んだりすることのできる科目もあります。
- 受講希望者が多数となった科目では、受講者調整を実施することがあります。
- 原則として、在籍する大学等に支払っている授業料以外の負担は必要ありません。
- 履修手続きや科目等に関するお問い合わせは、所属大学等の担当窓口へご連絡ください。

ガイドブックについて

- 2～12ページでは、以下の「マークの説明」に挙げているような他大学等の学生が受講しやすく工夫している科目を取り上げて紹介しています。
- 本ガイドブックは2017年度の授業の内容を参考に作成したものであり、一部変更になっている場合があります。**最新の情報をシラバス等でご確認ください。**
- 大学等によっては、このガイドブックに掲載されている科目以外にも、他の大学等との単位互換が存在しています。このガイドブックに掲載されている科目以外の大分県内外の大学等や国外の大学等々の単位互換科目については、所属大学等の教務担当窓口へお尋ねください。

マークの説明



授業配信システムや学習管理システムを用いたインターネットによる受講



授業会場までの無料送迎バスあり



大分駅前にあるJ:COM ホルトホール大分で授業



宿泊を伴う集中形式

大分県内の大学・短期大学・高等専門学校の教員達が、大分の地に根差したバラエティ豊かな学問分野を紹介することで、大分に関する教養を深めていくことを目的としています。



1. オリエンテーション
大分大学 鈴木雄清
2. 今よみがえる田原淳の業績。～ノーベル賞を超える大偉業～
放送大学（大分大学） 島田達生
3. 宗麟時代の南蛮音楽
大分県立芸術文化短期大学 小川伊作
4. 『関あじ・関さば』を科学する
大分大学 望月聡
5. 人間力概論～地域社会と人間力～
日本文理大学 吉村充功
6. 大分の水と温泉
大分大学 大上和敏
7. 大分県の電力事情
大分工業高等専門学校 佐藤秀則
8. GNT 企業へ脱皮した設備機械メーカーの成功要因と中小・中堅企業が目指す方向性～日特エンジニアリング・アイダエンジニアリングの事例から～
立命館アジア太平洋大学 中山晴生
- 9-11. 対面授業（グループワーク）
大分大学 牧野治敏・鈴木雄清
12. 三和酒類が取り組む企業価値創造活動について
三和酒類株式会社 林圭
立命館アジア太平洋大学 藤本武士
13. 火山と草原と九州
別府大学 飯沼賢司
14. 九州考古学の先達～賀川光夫先生の人と学問～
別府大学 下村智・清水宗昭
15. 大分県の中の朝鮮半島
別府溝部学園短期大学 溝部仁

初回の授業や集中授業等の詳細情報



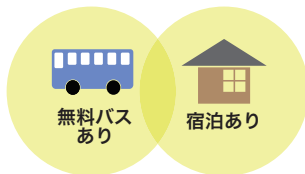
集中授業
11月17日(土) 予定
2～4 限目帯 (3コマ)
大分大学図書館ラーニングcommons



◆成績評価 小課題（50%）、対面授業での課題（20%）、最終課題（30%）の累積。

～合宿研修～

野外活動をベースとした体系的な活動を通じて、自己の理解と挑戦、他者への理解や役割、チームとして課題に立ち向かうことの重要性を学び、コンピテンシー能力を高めていきます。



第1回 オリエンテーション、チーム編成

第2回 アイスブレイク

第3回 ローエレメント研修 (1)

第4回 ローエレメント研修 (2)

第5回 初日のふり返り (ビーイング)

第6回 ローエレメント研修 (3)

第7回 ローエレメント研修 (4)

第8回 リフレクション (ふり返り)・全体総括



【振り返りの様子】



【野外活動の様子】

集中授業

9月中旬の平日(1泊2日)

住吉浜リゾートパーク (杵築市)

<http://www.sumiyoshihama.com>

- ・1年生のみ(高専は4年生)受講可能です(定員20名)。
 - ・研修宿泊費は無料です。食費(4食)のみ実費負担です(1,500円程度)。
 - ・無料バスを運行予定です(往復)。
- ※乗車可能予定場所：日本文理大学・大分大学・大分駅・別府北浜

◆成績評価

①関心・意欲・態度 ②技能・表現・コミュニケーション ③思考・判断・創造

上記の観点をもとに、成果物(振り返り資料)とレポート、チーム活動での貢献度等から評価します。

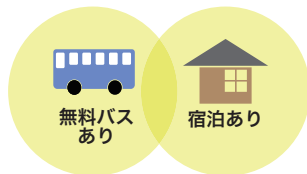
授業紹介ビデオ



～合宿研修～

地域問題に対しチームで課題発見、解決策を考えるワークショップです！

他大学等の学生と一緒に知識を活用して問題解決する力を養成するとともに、大分について考えるきっかけにします。



1. オリエンテーション、チーム編成
2. 資料の読解、共有（情報分析）
3. ディスカッション（1）（課題発見）
4. ディスカッション（2）（解決策の構想）
5. プレゼンテーション準備
6. プレゼンテーション（1）
7. プレゼンテーション（2）
8. リフレクション（ふり返り）・全体総括



【ワークショップの様子】



【成果発表の様子】

集中授業

2月下旬頃の平日（1泊2日）

日本文理大学 湯布院研修所（由布市）

<http://nbu.co.jp/yufuin/>

- ・1年生のみ（高専は4年生）受講可能です（定員30名）。
- ・研修宿泊費は無料です。食費（4食）のみ実費負担です（1,500円程度）。
- ・無料バスを運行予定です（往復）。

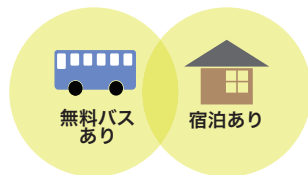
※乗車可能予定場所：日本文理大学・大分大学・大分駅・別府北浜

◆成績評価

①関心・意欲・態度 ②知識・理解 ③技能・表現・コミュニケーション ④思考・判断・創造
上記の観点から、成果物（パワーポイント資料）とプレゼンテーション、ワークショップでの貢献度等から評価します。

～合宿研修～

農村漁村や中山間地域における特産品の6次産業とそのブランド化は、持続可能で活力ある大分県を実現する上で不可欠です。本授業では、こうした問題を解決し「地方創生」できる人材を育成する足掛かりとして、地域ブランドを掘り起こすための力と企画力の育成を目的とします。



〈合宿1回目初日〉

1. 授業の目標に向かってのテーマ設定と授業展開づくり
2. 地域体験活動 1-1
3. 地域体験活動 1-2
4. ワークショップ（初日振り返り）

〈合宿1回目2日目〉

1. 地域体験活動 2-1
2. 地域体験活動 2-2
3. ワークショップ（2日目振り返り）
4. 中間発表①、2回目に向けてガイダンス

〈合宿2回目初日〉

1. 個人発表、統合プランの検討
2. 中間発表②
3. 地域体験活動 3
4. 6次産品の企画書作成

〈合宿2回目2日目〉

1. 6次産品の企画書作成（前日の続き）
2. 最終成果発表と講評
3. 振り返り

集中授業

10月～11月土曜日、日曜日
2月～3月の春休み期間中
(1泊2日×2回の宿泊型)

国東市



【道の駅でのヒアリングの様子】



【ワークショップの様子】

- ・1・2年生（高専は4・5年生）の受講を優先します（定員15名）。
- ・研修宿泊費は無料です。食費（8食）のみ実費負担です（5,000円程度）。
- ・無料バスを運行予定です（往復）。
- ※乗車可能予定場所：日本文理大学・大分大学・大分駅・別府北浜
- ・「ジェネリックスキル養成1」「ジェネリックスキル養成2」「大分の地域資源」「初年次地域キャリアデザインワークショップ」のいずれかをあらかじめ履修もしくは同時履修することをお勧めします。

◆成績評価 ①技能・表現・コミュニケーション ②思考・判断・創造

上記の観点、課題の指摘や提案等の資料及びプレゼン資料、班での課題解決のための提案とその内容、振り返りポートフォリオ、中間発表、最終発表から評価します。

～大学教育の集大成～

人間として、または医療従事者として備えておくべき豊かな知性と感性を養う。



【平成 29 年度実施内容】

第 1 回 ダイバーシティマネジメントができる優秀な人材育成
社会医療法人敬和会 総括院長補佐 総務企画室長 栗秋 良子

第 2 回 空間デザインからみた地域創生のためのまちづくり
日本文理大学工学部建築学科 教授 近藤 正一

第 3 回 みんなで支える明日の社会
長崎大学大学院工学研究科 教授 石松 隆和

第 4 回 がんと共に生きる患者・家族の支援
国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 看護部 副看護部長 關本 翌子

第 5 回 オモイをカタチに～学生の力を被災地につなぐ～
日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科 准教授
減災支援教育研究センター 副センター長 山本 克彦

第 6 回 いま地球は病気で～温暖化と食と異常気象～
気象予報士・防災アドバイザー・環境教育アドバイザー（元大分気象台長）
花宮 廣務

第 7 回 県議会の仕組みや役割、議員活動等について
大分県議会議員 木田 昇/吉岡 美智子

第 8 回 グリーフ：その理解とナースの役割
モナシュ大学（オーストラリア）講師 下稲葉 かおり

第 9 回、第 10 回
（前年度の講義の中から、関心のあるテーマを選び受講）



- ◆授業概要 様々な分野で活躍し、かつ造詣の深い講師の方々をお招きします。
- ◆成績評価 受講態度、レポートにて評価します。
- ◆注意事項 平成 30 年度より全 10 回で 1 単位となります。

病気・外傷等に罹患した訪日観光客に対し、速やかな応急処置と重症度の判断が可能となる医学的な知識を学びます。それを踏まえ、病院、ホテルなどで使用する英語、中国語の基本的表現を学び、想定される場面への対応を適切に行うことができる語学力の習得を目的とします。

集中授業
大分大学
(旦野原キャンパス)

【1日目：5月19日（土）】

1. 「科学と医学」に関する基本的な知識を得る。
2. 成人によくある病気に関する知識を得る。
3. 婦人科疾患と産科疾患の知識を得る。
4. 心肺蘇生法（胸骨圧迫、人工呼吸）やAEDを用いた除細動による一次救命処置の手順を習得する。

【2日目：5月26日（土）】

5. 体調を崩した訪日観光客に呼びかけ、応答する基本的英語表現を知り、発話練習を行う。
6. 日本人が国外で体調を崩した時に、ホテル、公共交通機関、病院などで使用する基本的英語表現を知り、発話練習を行う。
7. 中国語の発音規則と発声の仕方を学び、その発音練習を行う。
8. 体調を崩した訪日観光客に呼びかけ、応答する基本的中国語表現を学び、発話練習を行う。



◆成績評価

健康：筆記試験（25%）、レポート（75%）

語学：講義中に取り組む課題（100%）



国立大学法人

大分大学

初年次地域キャリアデザインワークショップ

前期 全15回2単位

担当教員：教授 牧野治敏
別府大学文学部教授 西村靖史、他

初年次学生を主な対象とする本授業では、「大学教育での学びのステップを自分自身で身につける」ことをねらいとしている。また、その学びの中で「大分」を教材として、大分地域での就業意識を醸成することも目的である。

それぞれの大学・分野で学ぶ学生たちが、自らの将来を見据えて、地域の現状理解と地域で働く意義を学ぶことで、より安心して地域へ定着し、新しい地域社会の創造に貢献する人材となることを目指す。



合同学習
大分大学
(巨野原キャンパス)
対象：1年生・2年生

1. 各大学等で、eラーニングでの動画視聴を主としたガイダンス。
- 2～4. eラーニングでの動画視聴により、大分で働く魅力、地域社会や企業が抱える目標や課題、大学等での学び方等を個人学習し、大分での就職を前提としたディベートの資料を準備する。
- 5～8. (1回目の合同学習) 収集した各種情報から大分で就職することのメリットとデメリットを整理し、様々な形態でグループワークを行う。
- 9～12. (2回目の合同学習) 若手社会人を交えたディベートやワールドカフェ、グループ討議を行い、大分県で就職することのメリットとデメリットを研究し、プレゼン資料を作成する。
- 13～15. (3回目の合同学習) 若手社会人を交えた、大分の魅力や地域課題を基にした大分での就職のメリットとデメリットのプレゼンテーションをとおして、大学での学びのあり方を提案して意見交換を行う。

—授業日程—

- 1 コマ：各大学等で実施
- 2～4 コマ：eラーニングでの個人学習
- 5～15 コマ：合同学習
(合同学習日程)
- 1 回目：5月12日(土)
- 2 回目：5月13日(日)
- 3 回目：5月20日(日)



 授業紹介ビデオ



◆成績評価

討議等での活動状況 (20%)、魅力や課題の提案 (20%)、
課題解決の提案 (20%)、最終レポート (40%)

豊富な地域資源を通して大分の特長や魅力を学び、大分についてさらに学んだり、大分の地域資源を体験したりしようとすることを目的としています。



1. オリエンテーション

2. 別府竹細工

油布竹龍舎 籠師 油布 昌伯 (昌孝) 氏
油布 宙 氏

3. 別府八湯温泉道

別府市観光協会 堤 栄一郎 氏

4. 国東の七島藺

くにさき七島藺復興会事務局長 細田 利彦 氏
くにさき七島藺復興会 諸富 康弘 氏
七島藺工房ななつむぎ 岩切 千佳 氏

5. 臼杵磨崖仏

臼杵市歴史資料館館長 菊田 徹 氏

6. 大分の農業 (カボス栽培)

カボス農家 工藤 高精 氏・工藤 鶴子 氏

7. 大分の農業 2 (しいたけ栽培)

国東森林組合 理事 清原 米蔵 氏

8. 大分と麦焼酎

藤居醸造合資会社 藤居 淳一郎 氏

9. 豊後高田市の昭和の町

豊後高田市商工観光課観光振興推進室室長 水田 健二 氏
豊後高田市観光まちづくり株式会社 日浦 勝彦 氏

10. 大分について概観する

11. }
12. } グループ活動など
13. } (9:00 ~ 18:00)
14. }
15. }

集中授業 (11 ~ 15 回)
1月13日 (日曜日)

J:COM ホルトホール大分
サテライトキャンパス
おおいた講義室

初回の授業や集中授業等の詳細情報



◆成績評価 小テスト・コメントレポート (50%)、調査学習 (10%)、最終課題 (40%) の累積。

大分は地域ブランドなど、以前から知的財産に力をいれています。私達の身の回りにも知的財産は沢山関係しており、これからの時代には基本的な知識と考え方を知ることが重要になってきています。実際の例を題材に、楽しく知的財産を学んでみませんか。



1. 知的財産と知的財産権
2. 著作権
3. 特許入門 (1)
4. 特許入門 (2)
5. 発明とは？
6. 商標とブランド
7. 意匠とデザイン
8. 知的財産に関する疑問・質問



集中授業
土曜日 (未定)
J:COM ホルトホール大分
サテライトキャンパス
おおいた講義室

知的財産は決して難しい“学問”ではありません。身近なことから知的財産をみつけながらたのしく理解をしてゆきます。受身の講義ではなく、受講者でディスカッションをしたり、質問をしたりしながら講義をすすめていきますので、積極的に参加して下さい。

カタリバとは、高校生向けのキャリア教育で全国的に注目されるNPO団体です（本部東京）。2001年の設立以降、全国の約1300校、約22万人の高校生に対してキャリア学習プログラム「カタリ場」を行ってきました。活動の主な担い手は大学生です。

1. イントロダクション
- 2-5. カタリバのスタッフになるための学習・研修
6. 「カタリ場」前日研修
- 7-8. 高校での第1回「カタリ場」実施
(2回分をまとめて土曜日などに実施、大学バス等で移動)
- 9-10. 振り返り、改善点の抽出
11. 「カタリ場」前日研修
- 12-13. 高校での第2回「カタリ場」実施
(2回分をまとめて土曜日などに実施、大学バス等で移動)
14. 振り返り
15. 自分のキャリア計画づくり

【受講生の声】

「人見知りの部分が減って自信がついた」
 「大学に来て一番やる気が出た」
 「単位が出なくてももう一度この授業をとりたい」
 「この授業で出会った仲間は特別」



集中授業
 土曜日に2コマ×2回
高校での「カタリ場」
 無料バスで高校迄の送迎あり

本授業では、NPO法人カタリバ (<http://www.katariba.net/>) と連携して、大分大学版「カタリ場」を実施します。受講生は教室で十分な学習をしてから、カタリバ・スタッフとして高校を訪問し、高校生の「心に火をつける」活動を行います。高校の教育現場に飛び込むことで、受講生が自分自身のキャリアを拓く力を養成します。

- ◆成績評価 課題作業への取組状況 (40%) 「カタリ場」での内容・態度 (30%)
レポート (30%)
- ◆受講生数 30～50人程度 (予定)

住まいと気候風土の関わり、日本の住まいの歴史の変遷について学ぶ。また、家族や地域の変化をとらえ、諸課題に対応するための住まい・まちづくりのあり方について検討する。県内外の実践事例などもとりあげる。教員が作成した資料にもとづく講義に加えて、フィールド・ワークやグループ・ワークに取り組む。

1. ガイダンス
2. 住まいと風土
3. 住まいの歴史①近代以前
4. 住まいの歴史②近代以降
5. 住まいの歴史③現代
6. 伝統的な住まい・町並みの保存と地域の再生
7. 空き家の利活用と移住・定住支援
8. グループ・ワーク①
9. 団地・ニュータウンの再生
10. グループ・ワーク②
11. フィールド・ワーク①
12. フィールド・ワーク②
13. フィールド・ワーク③
14. グループ・ワーク③
15. まとめ これからの地域の住まい

集中授業
 フィールドワーク
 実施日はガイダンスにて案内



【白杵市街地のまち歩き】
 (平成27年度)



【まち歩き後のワークショップの様子】
 (平成27年度)

◆成績評価 レポート(50%) 授業時に取り組む演習課題(50%)

平成30年度 各大学等が提供する単位互換科目一覧

【前期】

大学等名	科目名	曜限	担当教員	単 位	他大学 受講者総数	対象 学年	備考	創	と
大分県立看護科学 大学									
大分県立芸術文化 短期大学	産業・組織心理学	金3	吉山	2	5	2		●	
	観光地域づくり論	月3	宮野	2	5	2		●	
	大分の観光と文化	火2	国際総合科学 科教員	2	10	1・2	オムニバス形式 講義内容の一部はシラバスから変更 される場合がある。	●	
大分工業高等専門 学校	環境化学	未定	帆秋	2	4	3・4		●	
	哲学特論Ⅰ	水2	堀	2	3	1～4			●
大分大学	経済学を学ぶ	水2	高見	2	10名程度	1～4			●
	大分の地域資源	水3	鈴木	2	10名程度	1～4	オリエンテーション(1コマ)、Moodleと動画配信による遠隔授業(8コマ)、対面授業(6コマ)	●	
	子どものこころの育ち	月2	田中	2	10名程度	1～4		●	
	福祉テクノロジー入門	水2	池内	2	10名程度	1～4		●	
	初年次地域キャリアデザイン ワークショップ	5月 12日 13日 20日	牧野	2	8大学等 合計 20名	1・2	ガイダンス、授業配信 合同学習(全15コマ)	●	
	国際健康コンシェルジュ養成 講座	5月 19日 26日	大下・ 他	1	10名程度	1～4	講義2日間(8コマ) 大分大学で開講 土曜日に集中、社会人も受け入れ	●	
日本文理大学	ジェネリックスキル養成1	集中	吉村・ 市田	1	20名程度	1	演習・実習2日間(8コマ) 住吉浜リゾートパーク(杵築市)で1 泊2日の合宿 夏期休業中(9月中旬頃平日)に実施	●	
別府大学									
別府溝部学園 短期大学	温泉コンシェルジュの基礎	月5	中川 他	2	20	1～4	講義(週1×12コマ) フィールドワーク(3コマ) グループワーク有り社会人受け入れ		●
	おもてなしの心を学ぶ	火2	木本 他	2	20	1～4	社会人受け入れグループワーク有り		●
	観光学入門	火3	安達 他	1	20	1～4	講義(週1×8コマ)社会人受け入れ		●
	別府の歴史と発展	水4	安達	2	20	1～4	社会人受け入れ		●
	温泉学	集中	宮崎	2	10名程度	1～4	フィールドワーク有り		●●
	まちづくりと景観	集中	姫野	2	10名程度	1～4	フィールドワーク有り		●●●
放送大学	開講科目全般								●
立命館アジア 太平洋大学	アジア太平洋の宗教 JA	月5及 び木5	笹川		5				●
	アジア太平洋の文化と社会 JB	火2及 び金2	金		5				●

【後期】

大学等名	科目名	曜限	担当教員	単 位	他大学 受講者総数	対象 学年	備考	創	と
大分県立看護科学 大学	総合人間学	9月～ 11月	藤内	1	20名程度	1～4	webで視聴(10回) 大学等のPCで視聴し、毎回レポート 提出、webは10月以降を予定	●	
大分県立芸術文化 短期大学	創作表現	金1	狩谷	2	5	1～4			●
大分工業高等専門 学校	社会技術概論	未定	久保山	2	4	3・4		●	
	哲学特論Ⅱ	未定	堀	2	3	1～4			●
大分大学	家族と法	木2	藤村	2	10名程度	1～4			●
	経済学で物事をみる	水2	川崎	2	10名程度	1～4		●	
	事業創成入門	水2	河野	2	10名程度	1～4		●	
	知的財産入門	集中	富畑	1	10名程度	1～4	講義2日間もしくは3日間(8コマ) 土日で集中、社会人も受け入れ	●	
	地域の住まい論	月2	川田	2	10名程度	1～4		●	
	地域と財政	月2	林	2	10名程度	1～4		●	
	地域と情報	火1	藤井	2	10名程度	1～4		●	
	大分の人と学問	集中	望月・他	2	10名程度	1～4	Moodleと動画配信による遠隔授業 (12コマ)と対面授業(3コマ)	●	
	大分の地域資源	集中	鈴木	2	10名程度	1～4	遠隔授業(10コマ)と対面授業(5 コマ)、ホルトホール大分講義室の収 容人数に合わせて受講者を制限	●	
	市民参加と現代社会	火1	豊島	2	10名程度	1～4			●
	社会調査の基礎	水2	長谷川	2	10名程度	1～4			●
	学習意欲の心理学	水2	鈴木	2	10名程度	1～4			●
	人類の知的遺産と向き合う	水3	牧野	2	10名程度	1～4			●
	カタリバでキャリアを拓く	金2	宮町	2	10名程度	1～4	大分大学で講義・研修、高等学校を 訪問する「カタリ場」を実施(15コマ) 土曜日に(2回)	●	
日本文理大学	ジェネリックスキル養成2	集中	鈴木(照) ・吉村	1	30名程度	1	演習2日間(8コマ) 日本文理大学湯布院研修所(由布市) で1泊2日の合宿 春休休業中(2月下旬頃)に実施	●	
	大分の地域ブランド創造体験	集中	吉村・ 鈴木(照)	2	15名程度	1・2	演習・実習2日間×2回(15コマ) 国東市で1泊2日の合宿を2回 10～11月の土日と、2月下旬～3 月上旬の春休み期間で設定	●	
	コミュニケーション演習	木3	山本 他	2	5	1～4			●
別府大学	起業学	火3	工藤 他	2	5	1～4			●
	九州学	土1	飯沼	2	30	1	一般公開	●	●
別府溝部学園 短期大学	温泉学概論	土2	鈴木	2	10	1	フィールドワーク有り	●	●
	温泉医療療養指導	木曜 (予定)	前田	2	20	1～4	社会人受け入れ		●
	温泉健康トレーニング	未定	住田 他	2	20	1～4	講義11コマフィールドワーク4コマ 予定、社会人受け入れ		●
	大分学	水曜 (予定)	檜本 他	2	20	1～4	社会人受け入れ		●
	温泉文化と活用	火曜 (予定)	安達 他	2	20	1～4	講義11コマフィールドワーク4コマ 予定、社会人受け入れ		●
	温泉コンシェルジュ応用	集中	坂田	2	5名程度	1～4	講義4日間(15コマ) フィールドワーク有り	●	●
放送大学	温泉コンシェルジュ演習	集中	安達	2	5名程度	1～4	演習約7日間(30コマ) 長期休暇中の実施 週末フィールドワーク有り	●	
	開講科目全般								●
立命館アジア 太平洋大学									

「創」…大分を創る人材を育成する科目

「と」…とよのまなびコンソーシアムおおい単位互換科目

最新の情報はウェブページから
<http://www.he.oita-u.ac.jp/tg/>



お問い合わせ先
所属大学等の教務担当窓口